

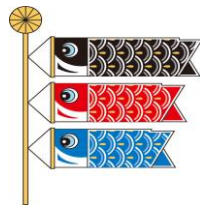


THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

5月 2018 年度 通巻 357 号 EF/JEF



会 長	小関京子	クラブ会長主題	「喜びを持って奉仕しよう!!!」
副会長	大澤和子	国際会長主題	「Let Us Walk in the Light - Together(ともに、光の中を歩もう)」
		アジア会長主題	「Respect Y's Movement(ワイズ運動を尊重しよう)」
書 記	澁谷弘祐	東日本区理事主題	「Extension Membership & Conservation(広げようワイズの仲間)」
会 計	栗原成晃	関東東部部長主題	「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」



今月の聖句

「弱い人の叫びに耳を閉ざす者は自分が呼び求める時が来ても答えは得られない。」

(箴言21章13節)

5月例会プログラム

日時 2018年5月12日(土) 18:00

	司会	大澤メン
1 開会の言葉		小関会長
2 ワイズソング		
3 ワイズの信条		
4 聖書・食前の祈り		澁谷メン
5 会食(自己紹介)		
6 卓話「お金と日銀」		小野塚メン
7 ワイズ報告		小関会長
8 YMCA 報告		太田館長
9 誕生・結婚記念		
10 にこにこ		
11 閉会点鐘		小関会長

- 4月のにこにこ 実施なし
- 出席率 44パーセント
- 4月例会出席 60名
 - 所沢クラブ 4名(在籍9名)
 - 埼玉クラブ 3名 川越クラブ 5名
 - ゲスト 48名

狭山丘陵ウォーク

東 裕二

4月14日(土)に所沢クラブのCS活動である「狭山丘陵ウォーク」を行いました。今年で3回目になるこの活動も知名度を増し、60名が参加しました。トトロの森を毎日歩いているという大澤メンのガイドのもと、桜は終わってしまいましたが新緑や様々な春の花を見ながら散策しました。コースの途中には農家さんのとれた野菜を購入しサービスでお饅頭をもらったり、お団子屋さんで団子を食べて一休みしたりと花も団子もある楽しいコースでした。ゴールのロッジでは、埼玉クラブの衣笠メンのギター演奏に合わせてみんなでキャンプソングを歌いました。

ウォーキングの後にイタリア料理屋に移動し、埼玉、川越、所沢の三部合同例会を行いました。ウォークからの流れで引き続き関東東部長尾部長や初めて例会に出席する方などもいて賑やかな合同例会となりました。狭山丘陵ウォークはみんなで楽しく地域の良さを感じながら、地域の方にワイズメンズクラブを知ってもらえたらという思いで続けており、続けていくことで少しずつ知られてきたのかなと思います。



(左：三部合同例会・部長訪問：デルフィーノ)
(右：衣笠メンのキャンプソング)

準備例会報告

澁谷 弘祐

日時 4/23(土)14:30～ 出席：小関、大澤

場所 埼玉 YMCA 所沢センター202 号室

- ① 5月ブリテンの内容確認
- ② 定例会のプログラム確認
- ③ DBCの検討：石巻広域クラブを候補にしたい
(継続審議)
- ④ 狭山丘陵ウォーク会計報告
 - ・299円の黒字となり、ワイズ会計に計上する
- ⑤ その他
 - ・お茶会計について
 - ・来期に向けて協議
 - 定例会参加費・CS事業の取組みについて
 - ・お茶・羊羹のチラシ印刷の依頼について
 - ・誕生日・結婚記念日のプレゼントについて
 - ・プルタブを1袋詰め、発送準備をした

ワイズ報告

小関 京子

第3回 関東東部評議会報告

4月21日(土)第3回関東東部評議会が、東京YMCA 東陽町コミュニティセンター「YMホール」にて開催され、次期地域奉仕事業主査の東メン、次期国際・交流事業主査の澁谷メン、今期クラブ会長小関が出席しました。

1. 東日本区定款の変更 (2018.7.1～施行)

- ① 新クラブ設立の最小会員数を15名から5名に変更
- ② 「メネット会」を「ワイズメネット会」に変更
- ③ 「地域奉仕事業」を「地域奉仕・YMCA サービス事業」に変更
- ④ 「部会」を「部大会」に変更

2. 第23回東日本区大会 2020年6月に開催

場所：北海道十勝地方(ホスト:十勝クラブ)

ゼロマラリラデー

澁谷 弘祐

4月25日に上智大学においてワイズメンズクラブ国際協会が長年取り組んでいるプロジェクト・ロールバックマラリアに関するシンポジウムが開催されました。主催団体は別ですが東日本区と西日本区が後援しています。パネリストは4人。柏倉美保子氏(ビル&メリンダ財団日本代表)、近藤哲生氏(国連開発計画駐日代表)、武井弥生氏(上智大学看護学科准教授)、石田一郎氏(朝日新聞社マーケティング本部長)。ほかに「日本におけるマラリアの歴史」

紹介者として狩野繁之氏(国立国際医療研究センター研究所 熱帯医学・マラリア研究部長)、狂言「蚊相撲」を狂言師の大蔵流宗家・大蔵基誠氏ご一門が上演されました。実の多くの情報を知りましたが、印象に残ったことをいくつか挙げます。①日本古来からマラリアがあったこと、戦後日本は撲滅に成功し、その経験と実績を国際貢献に生かしていること、狂言は発祥から一切変更なく織田信長が鑑賞したものと同一内容であるとの解説に感心したこと、それぐらい歴史的には日本でもマラリアと蚊は身近な存在である。②マラリア撲滅には資金と研究が必要で2030年ゼロマラリアを目指して官民一体で取り組んでいる。③しかし2種類の薬剤耐性(ワクチンと殺虫剤)によって患者減少に歯止めがかかっている。④マラリアに関する取り組みは、九州・沖縄サミットにおける日本政府の表明がもとになっている。以上のような内容を知ることで、ワイズメンズクラブが関わっている意味についてメンバーそれぞれが考えるきっかけになればと思います。

(狩野繁之氏
による講演)



YMCA報告

太田 昌孝

4/9(月) 2018年度クラス初講日

4/10(火) YMCA キッズアカデミー入園式

4/21(土)～22(日) ハナミズキ祭り

4/30(月) 埼玉YMCA リーダートレーニング
(体育・水泳)

今後の行事予定

5/12(土) 例会 18:00～

5/20(日) 準備例会 毛呂教会 17:00～

6/2(土)・3(日) 第21回東日本区大会 in 沼津

6/9(土) 例会 18:00～総括・クラブ活動評価

例会では、フードドライブを実施します。

1カ月以上の消費期限のある食品をお持ち下さい。
フードバンクネット西埼玉に提供します。